

株主メモ

事業年度 毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会 毎年5月
基準日 毎年2月末日
その他必要あるときは、あらかじめ公告いたします。
配当金受領株主確定日 毎年2月末日及び中間配当を実施するときは8月31日
公告方法 電子公告により、当社ホームページに掲載いたします。
<http://www.takeuchi-mfg.co.jp/>
ただし、事故その他のやむを得ない事由により電子公告ができないときは、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

(お問合せ先) 〒171-8508
東京都豊島区西池袋一丁目7番7号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL 0120-707-696 (フリーダイヤル)

同 取 次 所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店

当社ホームページ

(<http://www.takeuchi-mfg.co.jp/>)



株主の皆様のお声を聞かせください

当社では、株主の皆様のお声を聞かせたいため、アンケートを実施いたします。お手数ですが、下記の方法にてアンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

 <http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 6432

 携帯電話からもアクセスできます


QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。

 空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用のURLが勝手に自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本中間事業報告書がお手元に到着してから約2ヶ月間(2007年1月20日まで)です。

ご回答いただいた方の中から抽選で当選(賞金1万円500円)を贈呈させていただきます。

 ●本アンケートは、株式会社エー・ツーメディアの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社エー・ツーメディアについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>) ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なくこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」
TEL: 03-5777-3900 MAIL: info@e-kabunushi.com

世界育ちの「地球企業」竹内製作所

TAKEUCHI - A Globally Responsible Corporate Citizen



第45期 中間事業報告書

平成18年3月1日から平成18年8月31日まで

TAKEUCHI
株式会社 竹内製作所

STOCK
JASDAQ
証券コード 6432

TAKEUCHI

株式会社 竹内製作所

本社：長野県埴科郡坂城町上平205 〒389-0605

TEL (0268) 81-1100(代表) FAX (0268) 81-1127

PRINTED WITH
SOY INK™
R100

Review of Operation

営業の概況

■ ご挨拶

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

ここに第45期中間事業報告書をお届けするに当たり、株主の皆様から平素より賜っておりますご支援に対しまして、心から厚く御礼申し上げます。

さて、当中間連結会計期間の業績の概況につきましては後記の「当中間連結会計期間の概況」に記載のとおり、主力事業であります建設機械事業の北米及び欧州市場における好調などにより、売上高、経常利益及び中間純利益ともに過去最高を更新することができましたことをご報告申し上げます。

今後の経営環境につきましては、当社の主力市場であります北米及び欧州で市場の拡大が続いておりますが、同業他社においても新製品の投入及び生産能力の拡充などが図られており、益々競争が激化しております。また、鋼材等の素材価格の高止まり及び原油価格の値上がりによるコストアップが懸念されております。

このような環境下におきまして当社は、本年6月より実質的な営業活動を開始した中国子会社の竹内工程機械（青島）有限公司におきまして、生産ラインの本格的操業体制の確立及び中国国内販売網の整備・拡充を行い、ミニショベル及び油圧ショベルの販売拡大を図ってまいります。

製品開発におきましては、ミニショベル、油圧ショベル及びクローラーローダーにおいて、安全性・安定性・操作性・居住性・耐久性などで競争力のある製品開発を行います。

今後とも、お客様の信頼と満足を得る製品づくりに努め、更なる業容拡大のために邁進する所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成18年11月



代表取締役社長

竹内 明雄

■ 当中間連結会計期間の概況

当社グループの主力販売地域であります欧米市場におきましては、米国では都市整備や住宅工事、災害復興などに使うミニショベル及びクローラーローダーの需要が拡大し、欧州ではミニショベル及び油圧ショベルの需要が拡大しております。

当社グループは、平成17年3月に完成した村上第二工場の本格稼働及び前年度に実施いたしました国内工場の統廃合による生産効率の向上などにより、国内における生産体制を強化してまいりました。また、販売面につきましては、米国市場及び欧州市場において積極的な販売活動を展開したこと、同市場の拡大により、米国市場でミニショベル及びクローラーローダーの販売台数が増加し、欧州市場ではミニショベル及び油圧ショベルの販売台数が増加いたしました。この結果、当中間連結会計期間の連結売上高は407億3千万円（前年同期比39.5%増加）となり、中間連結会計期間として過去最高を更新いたしました。

利益面につきましては、原油価格や鋼材価格の値上りによる材料費の増加などの減益要因がありましたが、米ドル・ユーロ・英ポンドの外国為替相場が前年同期に比べて円安で推移したことや、生産ラインの効率向上及び売上高の増加などにより、経常利益は56億7千7百万円（同94.4%増加）、中間純利益は35億8千7百万円（同107.3%増加）となり、いずれも中間連結会計年度として過去最高益を更新することができました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

（建設機械事業）

建設機械事業では、米国市場においてミニショベル及びクローラーローダーの販売台数が増加し、また、欧州市場ではミニショベル及び油圧ショベルの販売台数が増加したことにより、売上高は403億2千7百万円（前年同期比40.2%増加）、営業利益は57億3千9百万円（同85.6%増加）となりました。

（その他事業）

その他事業では、攪拌機の販売台数が減少したことにより、売上高は4億3百万円（前年同期比8.4%減少）、営業利益は1千3百万円（同67.2%減少）となりました。

■ 通期の見通し

当社グループは、米国及びフランスにおいて販売体制の強化を図るために販売拠点を移転し、拡充いたしました。また、国内においては補修用部品をタイムリーに供給するために倉庫を新設し稼働いたしました。本年9月に生産を開始しました中国におきましては、販売網の拡充を図ります。

これにより、通期につきましては、以下の数値を目標に業績の確保を目指してまいります。

（連結業績の見通し）

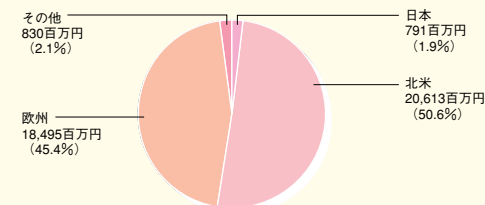
| | | |
|-------|-----------|----------------|
| 売上高 | 74,500百万円 | （前年同期比30.2%増加） |
| 経常利益 | 9,100百万円 | （前年同期比68.9%増加） |
| 当期純利益 | 5,500百万円 | （前年同期比67.2%増加） |

（単独業績の見通し）

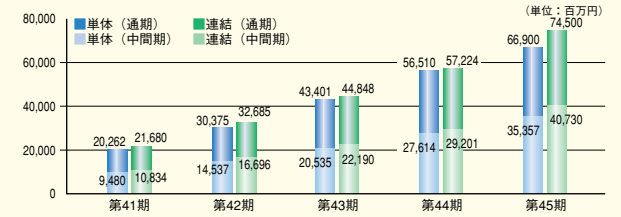
| | | |
|-------|-----------|----------------|
| 売上高 | 66,900百万円 | （前年同期比18.4%増加） |
| 経常利益 | 5,700百万円 | （前年同期比34.7%増加） |
| 当期純利益 | 3,390百万円 | （前年同期比37.4%増加） |

本業績見通しにおける下期の外国為替レートは、1米ドル=112円、1英ポンド=195円、1ユーロ=135円、1元=15円を前提としております。

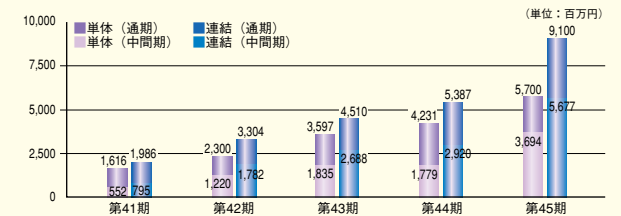
● 地域別売上構成



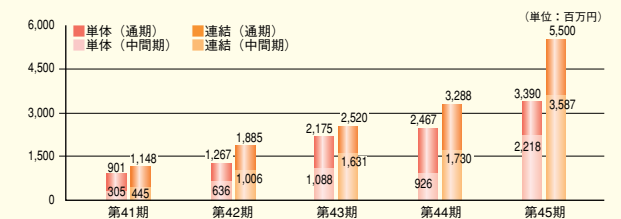
● 売上高



● 経常利益



● 中間（当期）純利益



（注1）第45期通期は、予想値を使用しております。

Consolidated Financial Data

連結財務諸表(要旨)

貸借対照表

(単位: 百万円)

| 区分 | 前中間期 平成17年8月31日現在 | 当中間期 平成18年8月31日現在 | 前期 平成18年2月28日現在 |
|--------------|----------------------|----------------------|--------------------|
| 資産の部 | | | |
| 流動資産 | 31,645 | 41,271 | 37,211 |
| 固定資産 | 7,145 | 11,068 | 9,025 |
| 資産合計 | 38,790 | 52,339 | 46,236 |
| 負債の部 | | | |
| 流動負債 | 22,666 | 27,926 | 25,061 |
| 固定負債 | 1,481 | 682 | 734 |
| 負債合計 | 24,148 | 28,608 | 25,795 |
| 資本の部 | | | |
| 資本金 | 1,386 | - | 3,321 |
| 資本剰余金 | 1,385 | - | 3,320 |
| 利益剰余金 | 11,918 | - | 13,477 |
| その他有価証券評価差額金 | 60 | - | 111 |
| 為替換算調整勘定 | △108 | - | 210 |
| 自己株式 | - | - | △1 |
| 資本合計 | 14,642 | - | 20,440 |
| 負債資本合計 | 38,790 | - | 46,236 |
| 純資産の部 | | | |
| 資本剰余金 | - | 3,321 | - |
| 利益剰余金 | - | 3,320 | - |
| 自己株式 | - | 16,890 | - |
| 株主資本合計 | - | 23,532 | - |
| その他有価証券評価差額金 | - | 105 | - |
| 為替換算調整勘定 | - | 93 | - |
| 評価・換算差額等合計 | - | 199 | - |
| 純資産合計 | - | 23,731 | - |
| 負債純資産合計 | - | 52,339 | - |

損益計算書

(単位: 百万円)

| 区分 | 前中間期 自平成17年3月1日 至平成17年8月31日 | 当中間期 自平成18年3月1日 至平成18年8月31日 | 前期 自平成17年3月1日 至平成18年2月28日 |
|-----------------|-----------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|
| 売上高 | 29,201 | 40,730 | 57,224 |
| 売上原価 | 22,981 | 31,375 | 44,896 |
| 売上総利益 | 6,220 | 9,354 | 12,328 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,433 | 3,965 | 6,858 |
| 営業利益 | 2,786 | 5,388 | 5,469 |
| 営業外収益 | 265 | 592 | 285 |
| 営業外費用 | 131 | 304 | 368 |
| 経常利益 | 2,920 | 5,677 | 5,387 |
| 特別利益 | 69 | 57 | 96 |
| 特別損失 | 253 | 11 | 286 |
| 税金等調整前中間(当期)純利益 | 2,735 | 5,723 | 5,196 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,134 | 2,338 | 2,646 |
| 法人税等調整額 | △129 | △202 | △739 |
| 中間(当期)純利益 | 1,730 | 3,587 | 3,288 |

キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

| 区分 | 前中間期 自平成17年3月1日 至平成17年8月31日 | 当中間期 自平成18年3月1日 至平成18年8月31日 | 前期 自平成17年3月1日 至平成18年2月28日 |
|----------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 226 | 3,028 | 69 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,308 | △2,336 | △2,928 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 143 | △1,217 | 4,253 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 13 | △161 | △552 |
| 現金及び現金同等物の増加額 | △925 | △688 | 842 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 5,675 | 6,517 | 5,675 |
| 現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高 | 4,750 | 5,828 | 6,517 |

中間連結株主資本等変動計算書

当中間期(自平成18年3月1日 至平成18年8月31日)

(単位: 百万円)

| | 株主資本 | | | | 評価・換算差額等 | | | 純資産合計 | |
|-----------------------------|-------|-------|--------|------|----------|--------------|----------|-------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 | その他有価証券評価差額金 | 為替換算調整勘定 | | 評価・換算差額等合計 |
| 平成18年2月28日 残高 | 3,321 | 3,320 | 13,477 | △1 | 20,119 | 111 | 210 | 321 | 20,440 |
| 中間連結会計期間中の変動額 | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △153 | | △153 | | | | △153 |
| 利益処分による役員賞与 | | | △21 | | △21 | | | | △21 |
| 中間純利益 | | | 3,587 | | 3,587 | | | | 3,587 |
| 株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額) | | | | | - | △5 | △117 | △122 | △122 |
| 中間連結会計期間中の変動額合計 | | | 3,413 | | 3,413 | △5 | △117 | △122 | 3,290 |
| 平成18年8月31日 残高 | 3,321 | 3,320 | 16,890 | △1 | 23,532 | 105 | 93 | 199 | 23,731 |

Non-Consolidated Financial Data

単体財務諸表(要旨)

貸借対照表

(単位: 百万円)

| 区分 | 前中間期 平成17年8月31日現在 | 当中間期 平成18年8月31日現在 | 前期 平成18年2月28日現在 |
|--------------|----------------------|----------------------|--------------------|
| 資産の部 | | | |
| 流動資産 | 28,006 | 34,425 | 32,301 |
| 固定資産 | 6,561 | 9,349 | 7,294 |
| 資産合計 | 34,567 | 43,774 | 39,595 |
| 負債の部 | | | |
| 流動負債 | 21,437 | 23,966 | 21,750 |
| 固定負債 | 1,459 | 637 | 714 |
| 負債合計 | 22,896 | 24,604 | 22,464 |
| 資本の部 | | | |
| 資本金 | 1,386 | - | 3,321 |
| 資本剰余金 | 1,385 | - | 3,320 |
| 利益剰余金 | 8,837 | - | 10,378 |
| その他有価証券評価差額金 | 60 | - | 111 |
| 自己株式 | - | - | △1 |
| 資本合計 | 11,670 | - | 17,130 |
| 負債資本合計 | 34,567 | - | 39,595 |
| 純資産の部 | | | |
| 資本剰余金 | - | 3,321 | - |
| 利益剰余金 | - | 3,320 | - |
| 自己株式 | - | 12,422 | - |
| 自己株式 | - | △1 | - |
| 株主資本合計 | - | 19,064 | - |
| その他有価証券評価差額金 | - | 105 | - |
| 評価・換算差額等合計 | - | 105 | - |
| 純資産合計 | - | 19,170 | - |
| 負債純資産合計 | - | 43,774 | - |

損益計算書

(単位: 百万円)

| 区分 | 前中間期 自平成17年3月1日 至平成17年8月31日 | 当中間期 自平成18年3月1日 至平成18年8月31日 | 前期 自平成17年3月1日 至平成18年2月28日 |
|--------------|-----------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|
| 売上高 | 27,614 | 35,357 | 56,510 |
| 売上原価 | 23,571 | 29,253 | 47,497 |
| 売上総利益 | 4,043 | 6,104 | 9,012 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,378 | 2,732 | 4,894 |
| 営業利益 | 1,664 | 3,372 | 4,118 |
| 営業外収益 | 245 | 577 | 476 |
| 営業外費用 | 131 | 255 | 363 |
| 経常利益 | 1,779 | 3,694 | 4,231 |
| 特別利益 | 9 | 7 | 22 |
| 特別損失 | 253 | 9 | 285 |
| 税引前中間(当期)純利益 | 1,535 | 3,693 | 3,968 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 705 | 1,512 | 1,673 |
| 法人税等調整額 | △96 | △37 | △172 |
| 中間(当期)純利益 | 926 | 2,218 | 2,467 |
| 前期繰越利益 | 527 | - | 527 |
| 中間(当期)未処分利益 | 1,454 | - | 2,994 |

中間株主資本等変動計算書

当中間期(自平成18年3月1日 至平成18年8月31日)

(単位: 百万円)

| | 株主資本 | | | | | | | | | | 評価・換算差額等 | | 純資産合計 |
|---------------------------|-------|-------|---------|-------|---------|----------|---------|--------|--------|--------------|------------|---------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益準備金 | 利益剰余金 | | | 自己株式 | 株主資本合計 | その他有価証券評価差額金 | 評価・換算差額等合計 | | |
| | | 資本準備金 | 資本剰余金合計 | | 特別償却準備金 | その他利益剰余金 | 繰越利益剰余金 | | | | | 利益剰余金合計 | |
| 平成18年2月28日 残高 | 3,321 | 3,320 | 3,320 | 22 | 1 | 7,360 | 2,994 | 10,378 | △1 | 17,019 | 111 | 111 | 17,130 |
| 中間会計期間中の変動額 | | | | | | | | | | | | | |
| 特別償却準備金の取崩し | | | | | △0 | | 0 | | | | | | - |
| 別途積立金の積立て | | | | | | 2,200 | △2,200 | | | | | | - |
| 剰余金の配当 | | | | | | | △153 | △153 | | △153 | | | △153 |
| 利益処分による役員賞与 | | | | | | | △21 | △21 | | △21 | | | △21 |
| 中間純利益 | | | | | | | 2,218 | 2,218 | | 2,218 | | | 2,218 |
| 株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額) | | | | | | | | | | - | △5 | △5 | △5 |
| 中間会計期間中の変動額合計 | | | | | △0 | 2,200 | △154 | 2,044 | | 2,044 | △5 | △5 | 2,039 |
| 平成18年8月31日 残高 | 3,321 | 3,320 | 3,320 | 22 | 0 | 9,560 | 2,840 | 12,422 | △1 | 19,064 | 105 | 105 | 19,170 |

米国販売子会社 TAKEUCHI MFG. (U.S.), LTD. 新社屋に移転



TAKEUCHI MFG. (U.S.), LTD. の新社屋

今年8月7日、米国の販売子会社TAKEUCHI MFG. (U.S.), LTD. (米国、ジョージア州、アトランタ近郊) は、新社屋に移転いたしました。敷地面積は従来の3.5倍に広がりましたので、製品及び補修用部品の在庫機能を拡充し、更なる拡販を図ってまいります。

- ・敷地：187,000㎡
- ・事務所：23,000㎡

Stock Information

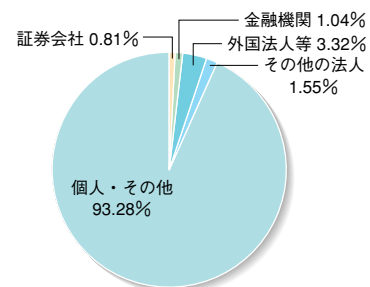
株式の状況 (平成18年8月31日現在)

| | |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 46,000,000株 |
| 発行済株式の総数 | 15,310,000株 |
| 単元株式数 | 100株 |
| 株主数 | 3,100名 |

大株主

| 株主名 | 当社への出資状況 | |
|-------------------------------|-----------|----------|
| | 持株数(株) | 議決権比率(%) |
| 竹内 敏也 | 1,298,000 | 8.4 |
| 竹内 明雄 | 1,098,000 | 7.1 |
| 東京中小企業投資育成株式会社 | 1,006,000 | 6.5 |
| 竹内 好敏 | 680,000 | 4.4 |
| 株式会社 テイク | 600,000 | 3.9 |
| 日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口) | 578,700 | 3.7 |
| 株式会社 八十二銀行 | 480,000 | 3.1 |
| 竹内 民子 | 480,000 | 3.1 |
| ステートストリートバンク アンドトラストカンパニー | 468,970 | 3.0 |
| 日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口) | 457,000 | 2.9 |

所有者別分布状況



会社概要 (平成18年8月31日現在)

商号 株式会社竹内製作所
 (英文社名) TAKEUCHI MFG. CO., LTD.
 本店所在地 〒389-0601 長野県埴科郡坂城町大字坂城9347番地
 (同所は登記上の本店所在地で、実際の業務は下記で行っております。)
 〒389-0605 長野県埴科郡坂城町上平205
 代表取締役社長 竹内 明雄
 設立年月日 昭和38年8月21日
 資本金 3,321百万円
 事業内容 建設機械、攪拌機及び環境機器等の開発、製造及び販売
 従業員数 433名
 上記従業員のほか、62名の臨時従業員がおります。

■ 役員の状況 (平成18年8月31日現在)

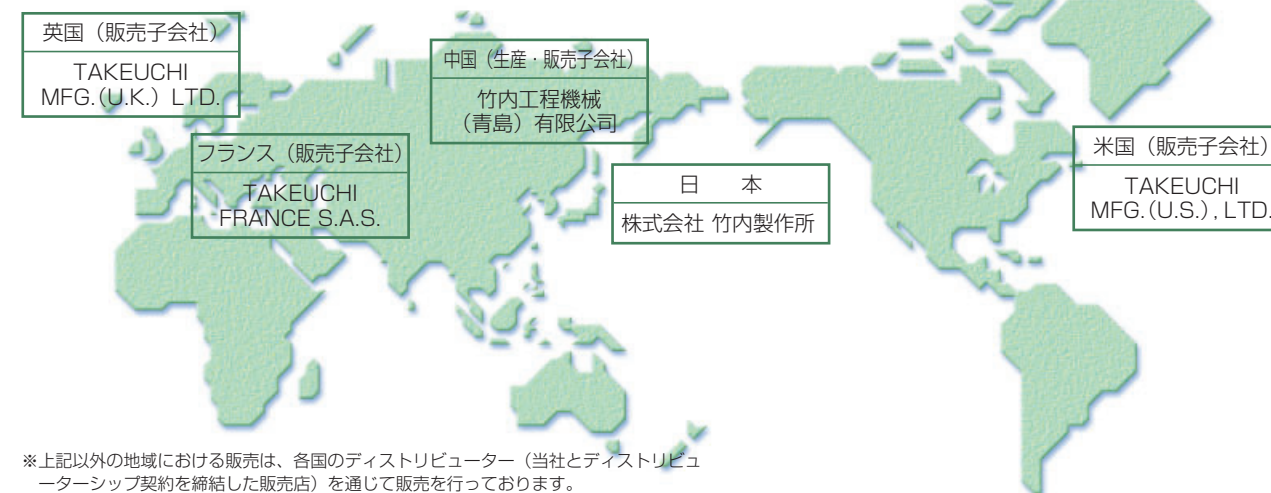
代表取締役社長 竹内 明雄
 常務取締役 宮崎 忠男
 取締役 伝田 林太夫
 取締役 柳町 猛夫也
 取締役 竹内 敏也
 取締役 真壁 幸雄
 常勤監査役 久保 欣一
 監査役 森田 弘毅
 監査役 植木 芳茂

(注) 常勤監査役久保欣一、監査役森田弘毅及び植木芳茂は、社外監査役であります。

■ 工場及び営業所

| | | | |
|----|---|-----|--|
| 工場 | 村上工場 長野県埴科郡 戸倉工場 長野県千曲市 千曲工場 長野県埴科郡 | 営業所 | 東京営業所 東京都港区 大阪営業所 大阪府堺市 大阪営業所 (攪拌機) 大阪市淀川区 名古屋営業所 名古屋市中川区 |
|----|---|-----|--|

■ ネットワーク



※上記以外の地域における販売は、各国のディストリビューター(当社とディストリビューターシップ契約を締結した販売店)を通じて販売を行っております。